

石巻専修大学

「石巻専修大学」ホームページ
http://www.senshu-u.ac.jp/shinomaki/

石巻専修大学
広報係
☎986-8580
宮城県石巻市
南境新水戸1番地
☎0225-22-7717(直)

2018年4月
創立30年を
迎えます

飛び立つ



▲ 感謝の言葉を述べる
尾形さん

2015年度 学位記授与式 新たな目標に向け

2015年度学位記授与式が春分の日の3月20日、石巻専修大学体育館で行われた。晴れの日に迎えた学部卒業生、大学院修了生は合わせて219人。日曜と祝日が重なり多くの保護者が見守るなか、新たな目標に向かって思い出のキャンパスを飛び立った。



▲ はなむけの言葉を贈る坂田学長

2015年度学位記授与者数			
研究科	専攻	人数	
大学院	修士課程 物質工学	0	
	修士課程 機械システム工学	0	
	修士課程 生命科学	2	
	修士課程 物質機能工学	0	
	修士課程 生命環境科学	0	
	小計	2	
	修士課程 経営学	0	
	修士課程 経営学	0	
	小計	0	
	合計	2	
学部	基礎理工	27	
	機械工学	28	
	情報電子工学	22	
	生産工学	36	
	小計	113	
	経営学	104	
	合計	217	

修了課程総代の齊藤愛実さん(理工学研究科)、学部総代の阿部真樹さん(理工)と阿部桃子さん(経営)に坂田学長から学位記が授与され、川島記念学術賞を受賞した7人には日高義博理事長から表彰状が贈られた。今年度で3期9年の任期を終える坂田学長は、式辞で東日本大震災にふれ「さまざまな困難や不便に打ち勝って今日の日を迎えた皆さんに心から敬意を表します」と卒業生をねぎらった。被災地域の研究・教育機関として学外からの多様な要請に応え、学生が防災や復興に積極的に取り組んだことに花開いた。

5年の歩みを振り返り、「大災害を経験した人ならではの優しさと胆力で仕事や社会の暮らしの場で自ら課題を見だし、解決する人材として活躍してください」とはなむけの言葉を贈った。修了生を代表して大澤克磨さん(理工学研究科)が、学部卒業生を代表して尾形梓さん(理工)が謝辞を述べた。山形県出身の尾形さんは高校3年だった2011年、ボランティアとして石巻を訪れ、本学への入学を決意したと当時の心境を披露。「さまざまな人が助け合い、前を向く姿を見られたことは、大きな励みになった。生物生産工学科で先生方の熱心な指導を受け、友人と多くを学んだ充実した4年間で」と語り、「出会いの一つ一つを大切に人生を歩んでいきたい」と決意の言葉で結んだ。

川島記念学術賞に7人

学術の分野で顕著な成績を収めた学生に対し、卒業にあたって授与される「川島記念学術賞」の15年度受賞者は理工学部4人、経営学部3人の計7人。学科に続いて研究室・所属ゼミ、出身校、進路。

◆理工学部◆

澤尻 拳太さん



基礎理工科、山崎達也研究室、岩手県平館高Ⅱ阿部真樹さん

久保 匠平さん



情報電子工学科、國分義弘研究室、宮城県石巻工業高Ⅱ東北電機製造

◆経営学部◆

阿部 桃子さん



学部総代・経営学科、竹中徹ゼミ、宮城県石巻商業高Ⅱ第一生命保険

尾形 梓さん



生物生産工学科、阿部知頭研究室、山形県上山明新館高Ⅱカナダイ

吉田 喜子さん



経営学科、竹中徹ゼミ、岩手県専修大学北上高Ⅱツガワ

藤原 優真さん



経営学科、石原慎士ゼミ、岩手県専修大学北上高Ⅱ北上信用金庫

「あ・ら・伊達な道の駅」 庄子ゼミが活性化プラン

「観光まちづくり」を部准教授の学生9人が学ぶ経営学部・庄子ゼミ。半年がかりで大崎市の国道47号沿いに「あ・ら・伊達な道の駅」(遠藤悟駅長)の活性化プランをまとめ、2月5日に大崎市で最終報告を行った。



▲ 菅原理樹さん(経営2)が最終報告書を手渡した

道の駅は全国有数のにぎわいを誇るが、若者の利用が少ないのが悩み。学生の発想を集客に生かそうと大崎市、仙台河川国道事務所との4者連携事業として、ゼミ長の若山純也さん(経営4、宮城県石巻商業高Ⅱ)が昨年7月から、現地調査や学内アンケートを実施し、課題を抽出。新たな魅力となる企画づくりに取り組んだ。

国道47号沿いにある同道の駅は全国有数のにぎわいを誇るが、若者の利用が少ないのが悩み。学生の発想を集客に生かそうと大崎市、仙台河川国道事務所との4者連携事業として、ゼミ長の若山純也さん(経営4、宮城県石巻商業高Ⅱ)が昨年7月から、現地調査や学内アンケートを実施し、課題を抽出。新たな魅力となる企画づくりに取り組んだ。

入試制度検討専門委員会委員長、経営学部教務委員会委員長などを歴任。担当は英語、商業英語など。



説明会「キャリアガイダンス」が、企業の広報活動解禁となった3月に開催され、学生たちは本格的な就職活動をスタートさせた。

同24日には、石巻市の石巻グランドホテルで行われた。こちらは地元優良企業をはじめ約50社が参加。事業内容や採用情報・選考スケジュールなどが説明された。

定年2教授

長年にわたり研究や学生の指導に尽力されてきた2教授が定年で教壇を去られる。



理工学部情報電子工学科主任、大学院理工学研究科物質工学専攻主任教授などを歴任。担当は半導体デバイス工学、電子材料工学実験など。

内田満(うちだ・みつる) 経営学部教授Ⅱ在職27年



入試制度検討専門委員会委員長、経営学部教務委員会委員長などを歴任。担当は英語、商業英語など。